

③新たな作目や品種の特徴を活かした需要拡大

愛知県田原産完熟トマトを活用したスープ等加工食品の製造・販売事業

農薬・化学肥料を使用しないで栽培した愛知県田原産完熟トマトを活用し、新たな乾燥加工技術により生産するスープ等加工食品の販路拡大を行う。

連携体

農林漁業者

農事組合法人アツミシーサイドフローラル(野菜作農業)

農薬・化学肥料を使用しないでコンパニオンプランツを活用した完熟トマトの栽培、安定供給を行う。

中小企業者

(株)マーコ(食料品卸売業)

完熟トマトを使用し、独自の乾燥技術によりスープ等加工食品の企画、販売を行う。

サポート機関等

豊橋信用金庫、(独)中小企業基盤整備機構中部本部

連携の経緯

菊、青果の販売を行う(株)マーコ(愛知県田原市)は、素材本来の味を活かした加工食品の開発を進める中、農薬、化学肥料不使用で栽培される完熟トマト(青果及びドライ)を探していた。

一方、菊の栽培を行う(農)アツミシーサイドフローラル(愛知県田原市)は、付加価値の高い商品の原料となる加工用トマトの生産を模索していた。

こうした中、両者が連携し、完熟トマトを使ったスープ等加工食品の企画、販売を行う新たな事業に着手することとなった。



ミニトマト「アイコ」

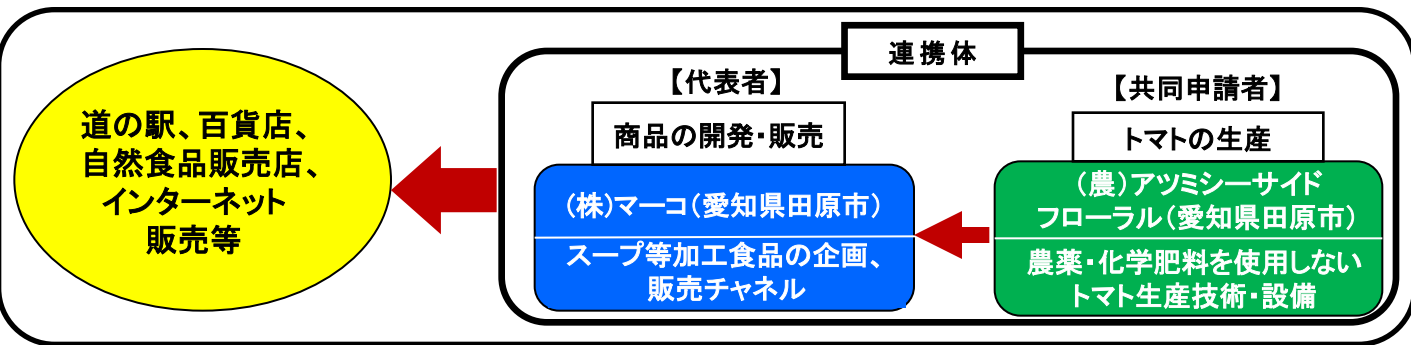


新商品「たっぷりお野菜と大豆の濃厚トマトスープ」

連携に当たっての課題や工夫等

(株)マーコは、完熟トマトを使用し、独自に開発した乾燥設備による新たな原料加工方法を活用した。

(農)アツミシーサイドフローラルは、農地内で周縁に野菜、ハーブ類等を植え付けることにより互いに成長を促すとされる「コンパニオンプランツ」により、農薬・化学肥料を使用しないトマトの生産技術を活用した。



連携による効果

農林漁業者

5年で売上額4,870万円を拡大することによる経営の改善

トマトの栽培、生産により安定した収益が確保されるため、経営の改善が図られることが期待される。

中小企業者

5年で売上額1,600万円を拡大することによる経営の向上

完熟トマトスープ等加工食品の企画、販売により安定した収益が確保されるため、経営の向上が図られることが期待される。

代表企業等の連絡先

企業等名：株式会社マーコ
 TEL：0531-37-1210
 E-mail：

所在地：愛知県田原市保美町坂井戸135
 FAX：0531-37-1213
 ホームページ：http://mak-asf.com/